

世界変える未来描き

総評

審査委員長
国領 二郎慶応大教授



ニーズ見極め高いレベル

323件の応募があったが、特徴として何よりレベルが高かった。社会的ニーズを見極めながら、極めながら、どう具体的解決していくのか、そこにビジネスをどう作っていくのかと、挑もうとするプランがいくつもあつた。審査

も白熱し、最後は意見が割れるほどだった。大賞に輝いたスタジオ6.11の飯塚花笑さんのプランは、これまで積み上げてきた実績と未来への挑戦の両方を感じさせることに、映画を通じた地域活性化に取り組み点が審査委員の支持を得た。

GIAは今年全国に注目されるプログラムとなった。群馬を、そして世界を変えていく、一緒に頑張っていく、そんな未来を描けたらと願っている。



審査委員ひと言
土屋裕雅会長
社会的意義とビジネス化の視点を両立させる発表に感銘を受けた。
群馬銀行
深井彰彦頭取
どれも着眼点面白く実現性があり、何より熱意に満ちていた。
上毛新聞社
関口雅弘社長
地域のより良い姿に向け、描くビジョンを語ってもらえた。

ファイナルで、大賞に輝きトロフィーを掲げる飯塚さん(田中)と拍手するファイナリストと審査委員



迫力あるダンスパフォーマンスを披露するSHADEさん



ブレイクダンス シェイドさんら 華麗なステップ

発表の合間に、県内外で活動する前橋市出身のブレイクダンサー、SHADE(シェイド)さんと国内ダンスブローグやプロチムで活躍するMarko(マコ)さんによるダンスパフォーマンスが披露された。

「群馬から種生み出そう」実行委員長がいさづ

**オープニングアクト
新曲で登壇者鼓舞**
オープニングを飾ったのは、本県を拠点に熱い言葉でファイナリストを鼓舞するrapper、Nストを鼓舞した。AIKA MCさんの数々の試練に立ち向かってきた自身をファイトを送った。



rapper NAIKA MCさん

マイクパフォーマンスを披露するNAIKA MCさん

交流会で乾杯するGIA関係者ら



交流会
表彰式後に開かれた交流会では、出場者13組をはじめ、審査委員や企業関係者ら250人が出席した。主催者を代表し上毛新聞社の関口雅弘社長が乾杯の発声を行った。参加者は立食形式で飲食しながら、名刺交換や歓談し交流を深めた。

冒頭、実行委員長の田中仁・ジズホールディングスCEOが「経済的成長を優先する時代感から、自己実現、社会貢献につながる使命を感じた。群馬から種を生み出そう」とあいさつ。実行委員長の群馬銀行の深井彰彦頭取は「プランが斬新で具体性があり訴求力があつた。頼もしさを感じた」と語った。

43ブース設け 独自商品PR

歴代ファイナリストや協賛社、県内各拠点の団体
歴代GIAファイナリストや協賛社、県内各拠点の団体が活躍する群馬イノベーションマーケットは、他に、県内のコンビニ店3店が無料でコーヒを振る舞った。

入り口付近にブースを設け、独自の商品やサービスを紹介した。野菜を使ったアプケやペットも食べられる菓子の販売、占いや似顔絵コーナーもあった。きょうだいでイスラム教徒少数民族グループの支援に取り組みする鈴木聡真さん(ぐんま国際アカデミー高等部1年)と香さん(同部2年)は、企業と協力した活動などを紹介した。



多くの来場者でにぎわったイノベーションマーケット

Gunma Innovation Award 2024

